

聞いた素材:『著作権の必須知識を今日90分で身につける!』福井健策, KeioOpenLearning, 2017(慶應義塾大学教養研究センター「情報の教養学」)

<https://www.youtube.com/watch?v=0hQ8cPTRUog>

行番号	聞いた素材	協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
		発話	日本語訳		
1	はい、著作権、これは情報に対して生まれる権利です。たとえば我々がネットなどで素材を見つけてこれを使いたいなあ、それが画像であっても、あるいは音楽、あるいはテキストであってもですね。	就是说著作权这个东西，它在很多领域都有，不管是音乐也好，学术啊，然后写文学作品方面也好，都涉及到著作权的问题。	著作権というのはいろんなところにあり、音楽であれ、それから、文章を書くであれ、いろんなところにあり、学術であれ、さまざまなものがあります。		
2	それが、著作物と言えるような情報であるならば、それは基本的には勝手に使うことはできません。えー、無断で使うと著作権侵害といって、ま、それなりに深刻な結果を、招くこともある。うー、こんな感じです。	「えーと[日本語で発話する]」、他还是对刚才的那些进一步说明了一下，但是说明了什么有点快，有点没听清。	「えーと」、おそらくさっきのことについてさらに説明をしているんだと思うんですが、なにを説明したのかについては、話すのがやや速かったのでよく聞き取れませんでした。		
3	一方でその情報が、著作物でない場合ですね、これは、それでもこう、肖像権とか、ほかの権利が働くこともないとは言えませんが、原則として自由に使えることになりました。	说如果没有著作权的话，可能就会有很，我猜测他后面会说没有著作权的话很有糟糕的结果。就是他应该现在要讲的是著作权的重要性，和在我们生活中，就是它必须存在的意义，应该是讲这个内容。就是他后面可能要继续说明一下，我觉得我没有没太懂。	著作権がなかったら、どうこうだと言っていると思います。たぶん、推測ですが、もし著作権がなかったら、とてもひどい状況になってしまうということ言っているのだと思います。先ほどのところは、著作権の重要さや、私達の生活の中で必ず存在しなければならない意義などいろいろ話していると思います。うしろのほうは説明を続けていたのだと思います。ちょっと聞こえなかったんです。		
4				著作権の重要性ですけど、たとえば重要だから、こういうことがあるっていう例があったと思いますが、それは聞き取れましたか。	
5		「取らない[日本語で発話する]」。	「取らない」。		
6	つまり、世の中のこの膨大な情報というのは、自由に使えない、著作物に当たる情報と、それから、自由に使える、そうではない情報に、こう二分できると言っても過言ではないわけです。で、これは情報社会にとっては決定的な、	「ケッテイ、ケッテイキナ、ケッテイ[日本語で発話する]」、呵呵呵呵、讲的是什么有点忘了，呵呵呵呵。	「ケッテイ、ケッテイキナ、ケッテイ」、なんて言ってたかなあ。忘れてしまいました。		
7	差ということになります。というわけでみなさんには、著作物の定義から先に覚えていただく、えーこういうふうになります。情報の教養学としてはまさに、著作権というのはいまや、必須の知識だと思いますが、その中で最も重要な知識が、これということになります。今日これだけは覚えて帰ってください。	呃，好像是说，呃，还是在强调它的重要性，说只有这个东西可以保证，就是说这个东西可以保证就是说，是利益吗，好像没太听到这个词，但是我猜测是这个意思。	言葉はよく聞き取れなかったので推測なんです。たぶん、やはりここでも著作権の重要性を強調していると思います。これがあつたら、これが保証してくれる。利益ですか。ちょっと聞き取れませんでした。でもたぶんこの意味だと思います。		
8	どはいえ、条文なんてのは、もうできればこう、ふれずに生きてるのが一番、ですからね。というか、あの法律自体できれば、あの無関係で生きてるのが一番、ということになりますんで、できるだけ単純化するとですね、その中のこの部分、この創作的な表現、これだけ覚えていただければ、生きていく上ではなんとかなります。	嗯，他在强调这个创作，在创作中的表现，这个东西就是，著作物是什么东西呢，他在强调是创作的表现的一种。	創作、創作中の表現というのをこの人は強調していると思います。著作物、著作物がどういふものかについて、創作的な表現なのだとことを強調しています。		
9	これだけ覚えてください。創作的な表現です。と言っても、これじゃあやっぱり抽象的ですので、あの、法律は例を挙げてくれるんです。これがなかなか使い出があります。この例も、ちょっと頑張って、頭に入れてください。	就是说他接下来将对底下的这些点进行说明，跟我们举例子说明。	私たちにこれから下に出てきているものについて、説明を例を挙げて説明をしています。		
10				どうして例を挙げたと思いますか、というか、挙げるとと思いますか。	

11		因为他想，我觉得应该是承接上面的那种吧，因为他想跟我们讲这里面什么叫做创作的表现。	あの、上の内容を受けているからだと思います。この中でなにが創作的な表現というのか説明したいのだと思います。		
12	えー、1番目です。それは、小説や脚本・講演などの言葉の作品である。ま、作品っていう必要はない、言葉である。つまりテキスト。これがまず著作物の最初の例です。この、などのところにはたとえば論文とかね。	就是说小说啊剧本啊演讲这些东西，它所谓的创作的表现就是它的语言，然后这个「など」[日本語で発話する]」里面会有比如说论文文，学术论文之类的那种。	小説や脚本講演というようなものが、創作的な表現に入り、そして、「など」の中には論文などの、そういう学術的なものがあります。		
13	詩とか短歌なんかはここに入ります。よろしいでしょうか。えー2番目です。音楽。これは作詞作曲です。あの、歌う歌手やミュージシャンが、著作権を持っているわけじゃないんですね。歌われる、作詞作曲、いわば楽譜に書ける情報が著作物であって、えーそれを作りだした作詞家とか作曲家が、著作権を持っていることになります。よいでしょうか	呃第二个他讲的音乐，然后说可能这里的，就是他创作的歌曲，他有提到歌手，然后就是「サク、サクヒョー[日本語で発話する]」，应该也是讲创作的表现，应该是有，呃，主要是歌手的创作吧。	2番目は音楽で、えーと、それから、たぶんこの中の、彼が創作した曲と言いました。また、歌手も出てきました。そして、「サク、サクヒョー」、たぶん創作の表現のことを言っているのだと思います。主に歌手の創作でしょう。		
14				歌手のなんですか。	
15		后面那个词叫「サク、サ[日本語で発話する]」呵呵。	うしろのほうに「サク、サ」なんとかって出てきたんですけど。		
16	あ、ですからあの一、ジャズロック、えー日本音楽著作権協会というね。	我猜测可能是歌手的一些表现形式吗，他有提到一些音乐的种类，我听懂了一些音乐的种类。	歌手の表現の形式だと推測します。音楽の種類とも言いましたから。音楽の種類というのが聞き取れたんです。		
17	こう、なんというかね、こう、すばらしい団体がありますけどもね。もうね、最近とみにすばらしさがこうね、日増しに増してる感じがこう、しますけれども。あれは作詞家作曲家から権利を、預かって、	呃就是说很棒，然后就是说什么前面好像提到了日本的什么音乐非常非常棒，然后后面就是说，强调了一下著作权对音乐的，就是扣回主题，著作权对音乐的意义和作用。	うーん、とてもすばらしい。前半では、日本のなんとかかんとか音楽は非常にすばらしいという話をして、後半では、著作権の音楽に対する、差しおさえる者の著作権の音楽に対する意義と作用を強調しています。		「差しおさえる者」は「管理する者」を意味していると思われる。
18				どんな権利かわかりましたか。	
19		呃，我猜测应该是主题讲的著作权的权利。	推測なんですけど、テーマに書いてあるような著作についての権利だと思います。		
20	いわば委ねられて、ああいことをしているわけです。ね、よろしいでしょうか。これが2番目です。えー、3番目、この舞踊や無言劇つのは、ダンスやバンドタイムで、これも同じで、あの振りつけが著作物なんです。踊るダンサーが著作権なんじゃなくて、踊られる振りつけが著作物で、それを作りだした、振付家、コリオグラファーが、著作権者ということになります。	呃，然后他开始讲第三点，就是说好像有舞台剧，然后舞蹈，然后说它们里面所有的，它们的表现形式，它们舞台的效果，好像是，也是，就是对于舞蹈来讲，它们的著作物就是这样。	3つ目はえーと、舞台劇やダンスなどで、それらの中のすべてのもの、それらの表現形式、そして、それらの舞台の効果も、ダンスにとっては著作物です。		
21				なんですか。効果ですか。	
22		呃，好像是吧，我感觉那个词好像不是效果，呵呵。	たぶんそうだと思います。この言葉は効果じゃないような気がします。		

23	だからあの、振りつけを作った。たとえばハバイヤ鈴木さんとかね、ラッキィ池田さんと、それを踊っている。ダンサーとかあるいはAKBとかね、こういう人たちが、こう喧嘩をした場合、僕の振りつけはもう踊らないでねって言われると、理論上は踊れません。そんな感じになります。はい。えー4番目、美術ですね。これは広く、ビジュアルな作品は全部含まれます。あの絵画や彫刻だけでは限りません。えー、たとえばイラストとかね、CG、コンピューターグラフィック。	呃，他说了就是美术这一点，然后说了一些海外的美术，好像是「イギリス[日本語で発話する]」那边的，然后「海外のイギリス[日本語で発話する]」。	まあ、美術について話していて、海外の美術、「イギリス」あたりのものについて話しています。そして、「海外のイギリス」について話しています。		
24				その前に3番の説明の続きがあったと思うんですけど、なにか聞き取れましたか。	
25		我，他好像是在讲什么样的感觉，但是我没太听懂。	たぶんなんかその感覚について話してたと思うんですけど、よく聞き取れませんでした。		
26	珍しいところではあの漫画は、この1番のテキストと、4番の美術の複合的な作品だよ	他提到了漫画，说漫画这个可以属于第一个小点，然后它也可以属于第四个小点，然后我猜测他后面应该会进一步说明。	漫画について話していて、漫画は1にも属するし、4にも属する。そして、またこのあとこの人は漫画についてさらに説明を続けるんだと思います。		
27	っていうことを言います。よろしいでしょうか。	就是他并没有继续说明，他就是，只是单纯地说了既属于一，也属于四。呵呵。	説明が続くわけじゃありませんでした。ただ1にも4にも漫画は属するという話をしていただけでした。		
28	複合作品。あの、ほら、吹きだしの中のセリフだけ読んでもあまり面白くないじゃないですか。でも、吹きだしが真っ白だったら、これ相当つまらないですよ。ということで、両方そろって初めて一体ということで、漫画は1、4の複合体です。	呃，好像和刚才的内容没有太大的差别，既属于一又属于四是很有趣的一种现象。	たぶんさっきの内容とそんなに大きな違いはなかったと思います。その1にも4にも属するから、まあ、面白い状況。		
29	5番建築。建築芸術と言えるような、独創性のある建物は、これに当たります。6番図形。これは、設計図面とか、それから地図なんか当たります。	说的很快，讲了一下第五个和第六个，讲了图形，图形里面他说了「セッケーノナカ[日本語で発話する]」。	まあ、とても早口で説明していて5と6の説明をしています。それから、図形、図形の中には「セッケーノナカ」が入っています。		
30	地図。あの、うー、こういうと、えっ地図っていうのは事実をありのままにうつすものであって、別に創作するものじゃないんじゃない	他继续在讲第六个点，说图画的问题，然后，呃，「ジジツオ[日本語で発話する]」。	今引き続き6のところを説明していて、図形のところですね。そして、「ジジツオ」。		
31	普通はと、思われるかたも多いでしょう。で、その通りです。あの事実をありのままにうつしたものであるというは著作物じゃありません。あくまでも、そこをこうビジュアルな工夫を加えたりすると、地図も著作物になるよという話です。	他好像有把图形和美术做一下对比，就是说它一个是比美术有着更复杂感觉的一个分类。	おそらくここでは美術と図形を比較してるんだと思います。美術のほうがより複雑な部類のものだということ言ってると思います。		
32	でね、よってこう、ネット上なんかで、あー地図、ちょうどいいやって言ってこうビベしてね。でチラシとかね、えーウェブなんかで、こういうのは無断で転載をすると、たまーにクレーム受けることがあります。あんまり、滅多に受けません。なんでかかっていうと、地図を載っける人ってのはだいたいこうそこに来てほしいから載っけてますね。	「地図[日本語で発話する]」好像是地图，我想起这个词了。	「地図」は地図の意味でしょう。この言葉を思い出しました。		
33				地図についてなんの話をしていましたか。	
34		他说地图的，呃，什么来着，他好像有说，呃，没有去过的，然后，怎样去，呃。	地図の、なんて言ってたかな。行ったことのないところにどう行か、と言っていたのだと思います。		

35	<p>転載してほしいんですね。だからあんまり、受けない。たまりにそういうトラブルがあって、えー相談があったりします。これが馬鹿にできないのが、あの去年の暮れぐらいからですね。じつは全国の、あの都道府県のような自治体で、ホームページから、地図を大量に削除するっていうのが起きてるんですよ。</p>	<p>噢，他好像在说一些网络上的问题，说在某个主页上，然后我猜测是，就像谷歌啊，或者是像一些，就像一些软件一样的东西，然后说这个东西有很多那种搜索路线的软件，他可能在想讲它们之间在运用的区别，然后它们的著作方面的问题。它们运用方面会有一些细微的差别，可能这也是对于地图来讲这也是著作物。</p>	<p>あつ、たぶんネット上の問題について話しているんだと思います。あるホームページ上で、推測なんですが、Googleやソフトのようなものなど、道を検索できるソフトが沢山あるんですけど、それらの中には運用面に違いがあるので、それらの著作面での問題、運用面では細かい違いがあるので、これも地図にとっては著作物です。</p>		
36	<p>あの、ゼンリンとかね、それからGoogleマップとか、えーああいう地図を、結構自治体ってのはこう転載してるんです。でね、去年の暮れぐらいに、あの、DeNAっていう会社が、キューレーションサイトを巡って、ちよつとこう、騒ぎになったわけです。で、あの頃から、著作権真面目に考えなきゃならないのが、一段また社会の中で高まりましてね。で、各自自治体がこう心配になっちゃったらいいんですよ。で、地図とか無断で転載していいのか、</p>	<p>呃，他好像说，是什么是一件很复杂的事情，是很困难的事情，然后我猜测好像是说，呃，前面的有点快没听懂，我猜测好像是说如果没有的话，可能对人们来讲是一件很困难的事情。</p>	<p>今、なにかあの複雑なこと、困難なことを説明してるんだと思います。私の推測ではちよつと前半は速くてよく聞き取れなかったんですが、なければ、人々にとって、非常に困難なことであるという話だと思います。</p>		
37	<p>こう検討を始める。で、そしたらこう、どうも厳密に言うと、だめかもしれないっていう不安が高まったらしくて、そうするとね、真面目ですから、こう一気に、全部削除したりするんですよ。で、どの、どんな規模かつつと</p>	<p>啊，他好像有提到说如果没有「ゼンリ[日本語で発話する]」这个东西的话，人们会感到很不安。</p>	<p>あ、たぶん、もし「ゼンリ」というものがなければ、みんな非常に不安に感じることを言っているのだと思います。</p>		
38				<p>ものってなんですか。</p>	
39		<p>啊没有，呃，就是著作，著作权吧。</p>	<p>あ、著作がないと。</p>		
40	<p>岩手県とか宮城県とかね、400枚一気に削除とかね、これはね、考えてみるとかなり不便な事態ですよ。こう、都道府県のありとあらゆるね、病院から図書館からね、劇場からありとあらゆる地図が</p>	<p>呃就是说如果没有这个地图的话，如果大家想去医院啊图书馆什么的，感觉很分散，是很不方便的一件事情。</p>	<p>うーん、もし地図がなければ、みんなが病院とか図書館とか行きたいときに分散しているので非常に不便だろうという話です。</p>		
41	<p>忽然と姿を消すわけです。すると、みなさんはね、こうスマホがなんでも教えてくれる世代ですから、別にたどりつけるけど、お年寄りとかね。ま、お年寄りもともとホームページ見てないかもしれないけども。でもね、こう見て、地図見て地図頼りにたどりつこうっていうときに、その地図なくなっちゃうと、結構混乱が、広がるわけで、地図の著作物なんていうのも馬鹿にできないよと。口</p>	<p>呃，就是说进一步说明了大家如果去哪还是需要地图的，看见地图就明白了，如果没有的话还是一件麻烦的事情。</p>	<p>あの、さらに一歩説明をしていて、みんなは行きたい場所がある場合、地図が必要です。地図を見たらわかりますから。もし地図がなければ非常に不便だということを行っています。</p>		
42	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]
43	<p>えー、映画です。うー、これは、あのー、広く動画、映像作品というのは全部、この映画の著作物っていうふうに使われます。あの劇場用の映画だけには限らないわけですよ。たとえばテレビドラマとかテレビのパラエティ番組なんかもここに含まれます。よろしいでしょうか。</p>	<p>呃，他有讲到就是说像电影啊这样的著作权的问题，他有讲到电视台，然后一些剧组的节目，然后我猜测可能他们的策划也是他们的著作的一个方面。</p>	<p>うーん、映画などのような著作権の話をしています。テレビ局だとか、ドラマの番組だとか、それから、推測ですが、[放送の]計画なども著作に当たると思います。</p>		
44	<p>それからあの、ショートフィルムなんか含まれます。我々の身近にある最も、短い映画の著作物っていうのがあって、はい、時間ありませんから、言ってください。はい、そうですね。はい、この全員参加感でいきたいと思えますけれどもね、こうテレビCMなんか、こう短いものです。あと6秒動画とか、あんなの含まれますね。</p>	<p>呃，他说，他在说一个很短的，像只有六秒钟一样的映画，就是这种东西，在和大家交流什么，大家没有人回应他。</p>	<p>彼は短い6秒ぐらいの映画の話をしていて、そして、みんなに話を振ってるんですけど、周りの学生は反応がないという状況です。</p>		
45	<p>うー、映画。あのテレビゲームの画面なんか映画の著作物。よく言います。うー、写真。</p>	<p>刚才后面第七个又说了一下电影的问题，也属于这个。</p>	<p>それから、さっきの7番目については、映画もここに入るという話を行っています。</p>		

46	これも独創性があれば当たりです。プログラム、これコンピュータプログラムです。ということで、この例はなかなか使い出があるんです。なんでかっていうとこれで、だいたい想像がつくんです。我々は、短編小説ですと言われると、あーじゃあ内容を読んでみて、独創性がどのくらいあるか判断しましょうとか、そういうことはあんまり言いません。短編小説ですと言われたら、あ、きつと著作物だなと。	嗯，他现在在进行总结，说我们生活中会遇到很多，就是说属于各类的这样的，这样的就是作品，然后，嗯。	あの、ここでこの人はまとめてしています。私たちの生活の中にはたくさんさんの作品があります。そして、		
47				そのあと、なにか例が、今、例の話をしてますが、なんの例の話をしていますか。	
48		呃，诶，他在举例子了吗，可能最后一个吧。	え、今例を挙げているんですか。たぶん最後の1つを言っていると思います。		
49	想像をして、これで、ほぼほぼ、間違ったことはないはず。つまり、99パーセントはもうこの例で、判断がつくん。なんでかっていうと、あの1本の短編小説の中に、まったく創作性を込めずに書くほうが、難しいですよ。	呃，他说百分之九十九的基本上都能在这个例子里找到，然后他现在开始回到第一个开始说明，说什么小说的问题吧。	えーと、99パーセントは基本的にこの例の中に含まれると言ってます。そして、また振りかえって1から説明をしようとしています。小説か何かのことを話しています。		
50	必ずどっかに独創性、創作性があります。だから全体を言えば、まずたいていは著作物です。にもかわらず、我々がこう現場でふっと悩むとか、みなさんがなんかトラブルに巻き込まれちゃうときっていうのは、この例では判断がつかない場合が多い。つまり残り1パーセントの場合っていうのは、この例では判断がつかず、我々は意図しなくても、無意識のうちこの、これは創作的な表現なのかなっていう、結構ね。	啊，就是他说那包含那个百分之一，可能就涉及到了所谓著作物里面创作表现的内容，那不属于大家还没有发掘到那个百分之一，就是说应该是今天要讲的重点，就是说著作物对于那百分之一的作用和意义吧，应该是这样。	この中に入れない1パーセントのものは、たぶんいわゆる著作物の中で創作された表現内容に関係しているんだと思います。それはみんながまだその1パーセントには気づいてないものに属さないと思います。今日の話の重点というのは、著作物のこの1パーセントに対する影響です。そういうことだと思います。		
51	哲学的な問いの前に、たつずんでいたりするわけです。というわけで、もうちょっとこの、創作的な表現ということを探ってみたいと思うんですけど、これはあくまでも抽象的ですから、今日は裏側から考えてみます。つまり、どんな情報が、著作物じゃないのか。どんな情報が創作的な表現では、ないのかということで、今日は5つの例を挙げようと思います。	嗯、「ジョーホー？ジョーホー、ジョーホー[日本語で発話する]」就是说什么东西是那个「ジョーホー[日本語で発話する]」、呵呵，我好熟悉的单词等下，说什么样「ジョーホー[日本語で発話する]」是没有创作表现的，他现在在总结他之前讲的所有的话，就是。	えーと、「ジョーホー？ジョーホー、ジョーホー」、どういものが「ジョーホー」、非常によく聞くんですけど、「ジョーホー」と言ったあと、創作的な表現がない、彼は今これまでに話したすべてのことをまとめています。		
52	これがまた使い出があります。これは、どう使い出があるかっていうと、要するに自由に使える情報だったことです。著作権のことを気にせずに自由に使える情報の例をこれから5つ挙げますから、これもできれば頭に入れてください。はい、まず1番目です。創作性がないのだから、ありふれた、定石的表现。これは、著作物には当たりません。つまり、自由に使えます。あのYouTubeに出るんですけど私、歩いてちゃって大丈夫ですかね。あ、ぜんぜんもう、全然大丈夫。はい、えー。だいたいなにも考えず「にこうやって動いてますけれどもね。この、ありふれた表現。これは著作物には当たりません。たとえば私は先ほど、1本の短編小説は、だいたい著作物に当たると言いましたが、それは全体を見るからです。	嗯，嗯，我感觉他现在应该是在讲，著作权会产生什么吧，就是嗯。	たぶん今この人は著作権がなにかを生まみだす、ということは話してると思います。発生するとか。		
53				ほかに聞き取れたことはありますか。	
54		呃，好快哦，有点忘了，呵呵。	ちよつととても速いので忘れまして。		
55	全体を見ると全体構成がありますから創作性がある。でも、これをバラバラに分解していくと、意外とパーツというのはありふれてるんです。たとえば、1文に分解したら、たいの文章っていうのはありふれてます。少年は、背筋を、冷たいものが走るのを見た。ありふれてますね。あの、最初に思いついた人っていうのは、独創的だったと思うんですよ。でも今やありふれてるわけです。だから誰かがこう小説を読んでね、生まれて初めて、少年は背筋を冷たいものが走るのを見たという、表現に出あう。で、なんとなく印象に残って、えー、10年後に自分が初めて小説を	呃，他好像说从出生开始，然后又十年之后，然后跟小说有关系，我猜测他大概就是说，我猜测他们，诶，我又想听一下后面的，没有说完。	あの、生まれてから10年経って、そこでなにか小説と関係があるんだと思います。そして、私の推測ですが、うしろを聞きたいです。まだ終わってないみたいですから。		

56	書くときに、彼は、背筋を冷たいものが走るのを覚えた。これはもちろん、構わないわけです。あのそういうふうには考えないと、我々はどうなにか独創的な小説を書くのが、子供の頃に読んだどれかの教科書に対する侵害だったということになりかねないわけですね。そういうふうで考えると、文化というのは窒息するんです。	嗯，他好像说从小就没有问题，等一下我想一下我要组织一下语言。好像说从小就读了一些书，然后十年以后怎样，然后说这个东西是属于自己的，然后这应该涉及到，就是著作的问题，我猜想。	小さい頃からなら、問題ないと言っていて、まとめてみるので、ちょっと待ってください。まあ、小さい頃から読んだ本が、そして、10年後どうなったか、そして、それが実は自分の中に属してて[自分のものになっていて]、そして、そのあと著作の問題に関係してくるんだと言っているのだと推測します。		
57	ですからそんなふうには考えません。そしてここに、全体を見ても、あるいは例では、判断がつかない場合があると書いた理由があります。あの、小説全体が著作物だとしてもそれで話終わりじゃないんです。そこから、1文を借りてくるときに、この1文に、創作性があるか、この1文が創作的な表現と言えるかが、勝負の分かれ目なんです。言えなかつたら、使って構わないんです。利用する部分で著作権というのは、考えるんですね。これが、基本です。	他在讲解就是著作最基本的东西，说这个东西如果在家里面啊或者是什么的就没有什么关系。然后但是呢，我觉得他应该就是在、「あとで[日本語で発話する]」。	まあ、著作という最も基本的なものは家とかだったらまだ問題ないです。えー、けれども、たぶん、「あとで」。		
58	というわけで、ありふれた表現、使える、あーなるほどわかった、わかったけれども、一体それって、どの程度までだったらありふれたって言って、どの程度は創作的な表現って言うんだと。それ、たぶん程度問題だよなと。	嗯，他现在应该是想说，创作性它应该有一个标准，它有一个程度，要到什么样的标准才叫做这个东西是由我创造的，而不是跟别人一样的。	創作についてなんですけれども、創作には基準があって程度があります。どういう基準に達したらそのものが自分が創作したもの、他人とは異なるものだとと言えるのか、ということをお願いしたいと思います。		
59	その通りなんです。あの一、たとえば1文はたいいありふれたって言ったけれども、これが2文になって3文のかたまりになると、当然だけ組みあわせが生まれますから、創作性ってのは普通は高まります。じゃあ、どのくらいから、創作的な表現なの、3文だったらどうなの、たとえば村上春樹の小説から3つの文のつながりを、まるまる借りてきて自分の小説に、使っちゃ。まあほんのてにをはだけ変えて使っちゃ。これはオッケーなの。	就是说比如说他有三部的作品，然后从中拿出一部，然后其中一部分的话是自己写的，然后另外两部，可能我猜测是原作性不是那么高，这样是可以算作是有创作性的作品吗。	えーと、たとえば、3つの作品があって、その中から1つを持ってきます。その中の1つを自分で書いたのだったら、そのほかの2つは、推測なんですけど、そんなにオリジナリティが高くないと思います。このようなものは創作性のある作品と言えるでしょうか。		
60	んーなんか、だいふ微妙な気がする。1段落はどうだと。1段落借りてきて固有名詞だけ変えて自分の小説に使っちゃ。たぶんだめなんじゃないかっていう気がする。	嗯他说这样应该是不可以的吧。	そういうことをするのはたぶんだめでしょう、と話しています。		
61		就是说像刚才那样，就是说只有一部分是自己创作，但是其他的创作性不是那样高的作品，这样的话算作他自己创作的可能是不可以的。	先ほど話したように、一部だけはある、自分で作って、あとは創作性はそのなかに高くありません。こういうものは自分で作った作品とするのはだめでしょう。		
62	こんなふうで、長さがすべしじゃないけども、だんだんだんだんありふれた表現から創作性が増してって、たぶんどっかでための領域に入るんだらうってことは想像がつくわけです。じゃー一体、どの程度なんだ。それは、あんまり高い創作性では、ないと言われています。むしろ、その人なりの最低限の個性が表れてれば十分だ	嗯，就是说如果说这个创作性越来越高，「だんだん[日本語で発話する]」变高的话，就是要到怎样的程度才叫创作性。所以说定一个标准是很重要的，是十分必要的。	えーと、このかたはもし創作性がだんだん上がって、「だんだん」高くなれば、どの程度になったら創作的と言えるのか。それで、基準を定めることが大事、必要だと書かれています。		
63				ここで話が変わるので、ここまででどうでしょうか。	
64		他刚才说嗯，好像提到了孩子，好像说什么样的做法对孩子来讲是很失礼的很不公平的那种感觉。我感觉可能跟刚才他讲的，说从出生开始，然后长大了之后的那个事情，应该是有联系的。	まあ、あの、子供のことが出てきたんですが、なんらかの方法が子供にとって失礼とか不公平とか、そういうことを話されていたので、先ほど生まれてからってという話ができたので、大きくなってからのことと関係があるんじゃないかと思っています。		
65	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]	[中略]
66	で、2番目です。著作物から除かれる情報その2。事実やデータです。客観的な事実というのは、あれは、誰かが創作したものでないので、著作物には当たりません。たとえば昨年の、日本での交通事故の24時間以内死者数は何人だったみたいな情報です。	呃然后他说除了第二点，说除了著作物中排除掉的信息。然后他举了一个例子，说去年的时候在日本，谈什么来着，日本以内有什么什么情报，然后应该是想举个例子。	えーと、2つ目は著作物から除かれる情報。例を挙げたんですけど、去年日本で、えっなんでしたっけ、日本の中でなにか情報がありました。そのあと例を挙げたいようでした。		
67	これは、厳然とそこで起きたことであり、誰も独占することはできません。だからどんなに苦勞して調べあげたデータであっても、公表したが最後、基本は利用自由です。	就是说进行调查之后得到的信息，「コーヒョーワリヨーンテス[日本語で発話する]」何何何。	まあ、調査を経て得たデータ。「コーヒョーワリヨーンテス」。		

68	え、政府系の、あの白書に載っていたデータですけど大丈夫ですか。大丈夫です。あのシンクタンクが発表した。統計データですけど。公表されてる以上は、基本は自由に使えます。データを抽出するのはね。そのデータを説明するための文章を丸ごと借りてきたりすると、文章にはレトリックというものがありますから、だめな場合もあります。データを借りるのは、公表データなら基本自由です。よろしいですか。	呃，他说从，他在讲一些数据，然后说从，从数据中获得，获得什么来着，呵呵。	データの話をしていて、えーと、データの中から得る、なんだっけ？		
69	ただし、あの利用規約に反するとかね。そういうケースが中にはありますから、利用規約をよく読んだほうがいいと思いますけどね。2番目の事実、データでした。えー3番目。著作物として守られるのは、具体的な表現として形を取ったものです。具体的な表現です。その根底にある、アイデアは守られません。アイデアは流用自由なんです。実は。	他在讲第三点，说是自己的一个想法，好像第二点是很笼统性的东西，第三点是更具体的，就是最基本的一个想法。	3つ目は、まあ、自分で考えたアイデアです。これはさっき述べた部分、つまり、2番目の点は漠然としていましたが、3つ目はより具体的に最も基本的なアイデアです。		
70	たとえば、猫の一人称で小説を書く。天才的なアイデアですね。	哦他举了一个例子，说猫，猫的一个什么，一个人什么，这个是一个非常天才的想法。	まあ、1つ例を挙げています。猫、猫のなにか、猫のひとり、まあ、あの、これは非常に天才的なアイデアです。		
71	ここでは仮に、これは我が国が誇る夏目漱石先生が、ね、最初に、世界で思いついたんだとしましょう。猫の一人称で小説を書くこと思うんだよ僕はと、これを彼が、当時仲のよかった正岡子規にしゃべったとしましょう。そしたらなんと、正岡子規のほうが、そのアイデアを使って先に、猫の一人称で小説を書いちゃったとしましょう。	呃、「猫のイチニンショー」[日本語で発話する]这个想法，就是具体是什么想法没太听懂，就是，「猫のイチニンショー」[日本語で発話する]这个想法非常好的，很有趣的，大概是这个意思。	えーと、「猫のイチニンショー」という、まあ、そういうアイデアは具体的にどんなアイデアなのかよく聞き取れませんでした。その、「猫のイチニンショー」というアイデアは非常によくて、面白い、たぶんそういう意味だと思います。		
72				今ふたりが出てきたのですが、わかりました？ どういう人かは、名前じゃなくても、こういう人っていうのがわかれば教えてください。	
73		是想出这个想法的人，想出这个天才想法的人。	天才的なアイデアを考えました人です。		
74				もうひとり？	
75		另一个是谁没听到，呵呵呵呵。	もうひとり、誰だったかちょっと聞き取れませんでした。		
76	まずいですね。ふたりの友情はそれで終わりです。しかし、著作権侵害にはおそらく当たりません。このアイデアだけであれば、著作物とは言えないんです。利用は自由なんです。あの一、書いたあとと同じですよ。吾輩は猫であるを漱石が発表したあと、それを読んだ人が、あ、猫の一人称で僕も書いてみようって小説書くのは自由です。	我猜测另一个人应该是，运用了这个人想法的人。	推測ですが、もうひとりっていうのはそのアイデアを運用した、まあ、使った人です。		
77				そのあととどんな話がありました？	
78		我想一想，好像忘记了，呵呵。	ちょっと考えます。ちょっとなんか忘れたような。		

79	<p>なんでそうなるのか。これはもちろん、価値のあるアイデア。ねえ、いい加減な創作物そのものよりも、たとえば小説そのものよりも、根底のアイデアのほうが、価値があるなんていうのはざらにあることです。じゃ、アイデア無断で借りられたら腹立たないの。ものすごい腹立ちます。借りられた経験のある人だったらわかりますよね。自分のアイデアを、人がまるで自分の思いつきであるかのようにどっかでね。もうね、それについて語り始めるとちょっと長いんでやめますけどもね。</p>	<p>哦我猜到了，就是他说利用了那个想法的人，他就是很自然地就运用了人家的想法，但是应该是他说正是因为这个想法并没有给他著作权，所以就是说别的人就可以很随意地去用这个想法。</p>	<p>あ、わかりました。アイデアを利用したという人は、非常に自然に他人のアイデアを利用したと思います。けれども、このアイデアはその人に著作権をあげたわけではないので、他人は自由にそのアイデアを利用していいことを言っているのだと思います。</p>		
80				<p>なにを自由に利用してもいいんですか。</p>	
81		<p>就是别人的好想法，创作的想法。</p>	<p>他人のよいアイデア、創作的なアイデアをです。</p>		
82	<p>うー、じゃあなんで自由利用にしているのかと。これは、たとえばそのアイデアの中には作品の作りかたのアイデアもあります。空気遠近法なんていうってね。遠くにあるものは色がぼやけて色が薄れて見える。この空気的作用を利用して、遠近感を出す技法を空気遠近法と言います。えー、これを大成したひとりが、レオナルド・ダ・ヴィンチである。この空気遠近法によって書かれた彼の代表作が、なんでしょうか。そうなんです。</p>	<p>「クーキの中で[日本語で発話する]」他说，不应该是空气的意思吧我觉得呵呵。「クーキ[日本語で発話する]」是什么意思，因为这个词很关键，我觉得我没太。</p>	<p>「クーキの中で」大気の空気の意味じゃないでしょう。「クーキ」はどういう意味でしょうか。この言葉って非常に大事だと思うんですけど。</p>		
83				<p>空気なんとかは、じゃあ、なんの名前なのか、なんの説明なのかわかりましたか。というか、なにを説明するために出てきたかはわかりましたか。</p>	
84		<p>呃，我猜，我没有听懂，但是我猜测是跟前面的那个故事有关联的，就是。</p>	<p>よく聞き取れなかったんですけど、前に出てきた話と関係があると推測します。</p>		
85	<p>そうですね。ありがとうございます、全員参加ですからね。はい。モナリザですね。あの今はもう全体ぼやけてますからあのよくわかんないですけど、あの、書かれた当初はあの、女性は、くっきりとした色で、描かれて、遠くはぼやけてたんです。仮にこの空気遠近法というアイデアが著作物だとすると、要するに誰も、空気遠近法で絵を書いちゃいけないってことになるわけです。</p>	<p>「クーキ[日本語で発話する]」应该是某一个想法吧，是某一个想法的名字。</p>	<p>「クーキ」なんとかはたぶんアイデアの名前だと思います。</p>		
86				<p>それから、なにに聞き取れましたか。</p>	
87		<p>嗯，然后，「クーキなんとか[日本語で発話する]」，我想往后听一下。</p>	<p>まあ、それから、「クーキなんとか」。ちょっとしろのほうも聞きたいです。</p>		
88	<p>レオナルドが生きている間と彼が死んでから何十年の間、遺族の許可がない限り、たとえ頭の中に絵があっても、たとえここに傑作があって、あとは手を動かすだけだと思っても書けないんです。著作権侵害になっちゃうから。これが、アイデアを独占させない理由です。すばらしいアイデアだったら、みんな自由に使わせて、もっとよい作品が生まれることを期待しよう。</p>	<p>我觉得他说，一个人如果你有一个好的想法的话，你应该就是马上把它保护起来，或者说就不要让别人可以随意地去运用它。</p>	<p>まあ、もし誰かがとてもよいアイデアを思いついたとしたら、それをすぐに保護すべきです。あるいは、ほかの人に自由に使わせるべきではありません、というようなことを話してるんだと思います。</p>		
89				<p>ここまでなんの説明だったんですか。</p>	
90		<p>我觉得他在说明的是，对于想法和之前有个「データ[日本語で発話する]」，就是关于数据这两个方面，著作权存在的意义，就是它为什么会产生。</p>	<p>まあ、あの、アイデアと、その前にできた「データ」、データに関するこれらの2つに対して、著作権が存在する意義、どうしてそれが発生するのかについて説明していると思います。</p>		

91	<p>その代わり、生まれた具体的作品を、まねすることはなしにしよう。これが、我々の、社会の、いわば、バランスラインです。現在、表現は、無断利用なし。アイデアは、無断利用ありでと、よいでしょうか。そんなふうにも、考えます。さあ、4番目です。うー、著作物に当たらない情報のその4。題号・名称・短いフレーズと書きました。これが[スクリーンの「題号」の所を指示しながら]、タイトルです。これは[スクリーンの「名称」の所を指示しながら]作品に登場するような、それぞれの名前です。たとえば、スネ夫。今私がスネ夫と言ったときに、みなさんハッとしたと思うんです。みなさんの頭上にはおそらく、ある特定の人物の顔が浮かんだと思うんです。その人物はおそらく横顔だったんじゃないかと思うんです。だいたい横顔です。</p>	<p>嗯就是现在他要讲第四个，然后他说了就是题号，名称和短的那个叫「フレージ」[日本語で発話する]，然后他说题号就是一个文章的标，就是最大的标题，然后名称的话应该是底下的小标题。然后他现在在说明的是，呃一些人物，就是说他提到了一个小名称，一个好的名称会让人们马上就联想起来一些人物，联想出来一些事情。对。</p>	<p>えーと、今、4番目を話していると思います。そして、題号、名称、それから、短い「フレージ」という名前を言いました。で、あの、題号というのは文章の大きなタイトルで、その次の名称っていうのは小見出しです。そして、今は、ある人物について説明しています。よい名前を挙げると、みんなすぐにその人物を思いうかべることができるという話です。</p>		
92				<p>3番のアイデアの話が最初ちょっとあったと思うんですけども、4の前に3がちょっとあったと思うんですけども。アイデアはまとめるところで、とっていったのはわかりましたか。</p>	
93		<p>啊，我忽略了，他说了。</p>	<p>うっかりしてました。</p>		
94	<p>みんなが同じ人物を思いうかべるといことはこれはかなり、特徴的な名前です。にもかかわらず、これはもとはと言えはたった3音の言葉にしか過ぎないわけですね。ス、ネ、オです。しかも、すねてる男の子だからスネ夫です。元はと言えは決して独創的じゃないんです。あの時代はそういうなん、ネーミングすごい多かったんですね。スネ夫ね。キザオね。イヤミね。イヤミひいんですね。</p>	<p>什么「スネオ、キザオ」[日本語で発話する]好像是一个时代特别有特点的一种说法，如果拿这种做题目的话，应该人们很快就能理解到吧。</p>	<p>まあ、この「スネオ、キザオ」っていうのは時代を代表する言いかたなのだと思います。それを取りあげると、みんなはすくにわかるんだと思います。</p>		
95				<p>これはどんな例として挙がっていますか。</p>	
96		<p>名称。是名称的。</p>	<p>名称。名前の例。</p>		
97				<p>名前の例ですが、こういう名前はどのようなふうだ説明しているのはわかりましたか。</p>	
98		<p>呃，就是说明，一个有特点的名称。然后会，就是说一个好的名称是有特点的，会让人们马上想到什么东西的，这样的名称。</p>	<p>えーと、特徴のある名前の説明です。よい名前の特徴がある名前。人がすぐそれを聞いてあんなにか思いつくというそういう名前だと説明しています。</p>		
99	<p>もう人の名前とは思えないですね。まさかあのイヤミがね、何十年を経てあいつ復活の形をとげるとはね。こう誰も、思わなかったわけですけども。うー、いずれにしても、もしこれが著作物だとすると、著作権というのとはとても強い権利ですから、ほぼほぼ、おおよげに使えるくなくなっちゃうんです。あの、スネ夫を、漫画に書けないとかそんなレベルじゃないですよ。スネ夫という言葉、ブログに書くこともできなくなりました。ね。</p>	<p>说「スネオ」[日本語で発話する]这样的名字，可能就会让人家想到漫画，然后还有，后面这个词叫什么来看。</p>	<p>「スネオ」のような名前はきつとみんなに漫画を思いうかさせると思いますが。そして、うしろの言葉はなんですか。</p>		
100	<p>うちの教授は、スネ夫みたいな奴だからとか書けなくなるんです。書かないほうがいいけど、書かないほうがいいけど書けなくなる。そうするとね、3音の言葉なんてだいたい世の中もうすでに存在してますから、要するに、どんな言葉も使えなくなっちゃう。これじゃあ不便だから、要するに、ありていと言えは短すぎるから、独占させないんです。</p>	<p>「書けなく、書けなく」[日本語で発話する]，啊，他说可能这样的名称太长了，然后所以有后面这个短的「フレーズ」[日本語で発話する]存在的意义，他前面的那段话具体的我没有太听懂，但是我知道他在说人们在平时生活中运用的名称可能存在了一些问题，所以需要后面的这样的，「必要がある，そう」[日本語で発話する]。</p>	<p>「書けなく、書けなく」まあ、名前というのとはとも長いので、うしろの短い「フレーズ」の存在意義があるのです。前の話の具体的なことはよく聞き取れませんが、人々が日常生活の中で使っている名称はなんらかの問題が存在するので、うしろのこのようなものが「必要がある，そう」と言っているのはわかります。</p>		
101	<p>短いフレーズも同様で、交通標語なんかよくね、悩みますね。えー、手を上げて横断歩道を渡りましょう。著作物でしょうか。もしこれが著作物だとすると、ほぼほぼ、おおよげには、手を上げて横断歩道を渡りましょうとは言えなくなります。</p>	<p>「横断歩道」[日本語で発話する]，他现在给了一个例子，比如说横断马路这个词，然后他说可能在某个场景的时候只会说「歩道歩道」[日本語で発話する]不会说全称。</p>	<p>まあ、「横断歩道」という言葉がありますが、みなさんがそれを呼ぶときにはよく「歩道歩道」と言って、正式名称を言うことはあまりないです。</p>		

102	あの、警察といえども看板に書けなくなります。著作権って強力ですから。んー、困りますね。なにが困るってこう、手を上げて横断歩道を渡りましょうと書かすして、どうやって手を上げて横断歩道を渡りましょうというメッセージを伝えるかですよね。どうやっ、どうやって伝える。ジェスチャーか。見てもらえないかもしれない。倒置法にするか。渡ろうよ、横断歩道を手を上げて。これは、これはあんまりいい標語じゃないですね。あの最初に渡ろうよって言っちゃってますからね。ここで子供行っちゃいますからね。	呃他好像在说，好像我听到了警察这个词，应该是说警察可能在「手を上げて[日本語で発話する]」我不知道为什么要举手，呵呵，然后他可能还是想说前面的，「横断歩道[日本語で発話する]」大家其实都是知道的，警察在日常生活的时候也不会去称呼，也会省略它去说。	えーと、たぶん、彼が言ってるのは、警察っていう言葉は聞こえました。警察がたぶん「手を上げて」、なんで手を上げるのかわかりませんが。前に出てきた「横断歩道」ですけど、実は誰もが[その正式名称を]知っているんです。警察でも日常生活ではやはり正式名称を言わずに略語のほうで言っていると思います。		
103	えー、手を上げて横断歩道を渡りましょうがおそらく最適表現なんです。で、覚えといてください。最適表現は、独占させないんです。最適表現を独占させると、そのメッセージを、そこに込められたアイデアを独占させるに等しくなっちゃうから独占させないんです。著作権になるためには、遊びがあるんです。そのアイデアやそのメッセージから直行するんじゃない、ちよつとした遊びのところを法律は守ってるんです。こんな感じです。はい。	他说警察署应该是工作很忙，然后没有时间，有很多的信息还有数据要素聚集在那里，所以说他可能没有时间去说全称。	あの、警察は仕事が非常に忙しく時間がなく、たくさん情報とかデータを集めないといけません。だから、正式名称を言う時間がないと言っているのですね。		
104	えー、この短いフレーズ、つまり世の中で選択肢がわずかしかないような事柄は独占させないとも言え換えることができると思いますが、これもうちよつとあとでお話ししましょう。	等一下他好快的说，他总结了一下这个短的「フレーズ[日本語で発話する]」，是在生活中大家都能懂的，简短地说就能明白的，然后他可能后面还要怎样，我没有太听清他后面的动词。	ちょっと待ってください。とても早口で話しましたね。彼は、短い「フレーズ」というのをまとめています。それは生活の中で、誰でも知っているものです。そして、簡単に説明できるものです。で、そのうしろにさらになにか動詞が来たんですけどもちよつとわかりませんでした。		
105	最後、実用品のデザイン。この4、5は原則として当たらない。えー、当たるケース中にあるが、まあほぼ当たらないということで、実用品のデザイン。実はこれが当たりません。著作権じゃない。これ[マイクを巻くたきながら]、マイク。これ[自分の掛けている眼鏡を動かしながら]、眼鏡。これ[自分の着ているシャツをつまみながら]、既製服。えー、ペットボトル、スマホ。当たりません。このへん、著作物だったらもう大変です。もうテレビ業界とか壊滅しますね。テレビ放送とか不可能になりますね。もうね。流す前に全部許可を取る。	呃，就是他说日常用品生活中很常用品的一些设计，应该也是，也会涉及到著作权，然后括号里面有个四，五是作为最基本的原则的，这个我没有太理解。	えーと、日用品、つまり、日常生活によく使う物のデザインも著作に関わってきます。で、括弧の中に4、5と書いてあって、それは原則ということですが、私はよく理解できませんでした。		
106				原則ということはどうですか。著作権に当たる？当たらない？	
107		呃我没有太理解，括号里那个原则是什么意思。	括弧の中の原則っていうのはどういう意味なのかよく理解できませんでした。		
108	と、いうことで5つ、著作物に当たらない情報をご紹介します。いかがでしょうか。	「いかがでしょうか[日本語で発話する]」。	「いかがでしょうか」。		
109	いかがでしょうかって聞いている時間もないくらい。えー、すでに押しつけてすけれどもね。えー、このね、選択肢に限られた情報ということでこんなのが言えます。はい。単純マーク、これ著作物に当たらないケースが、多いんですよ。たとえば、ロゴマーク。これね、言わずと知れたあの、アサヒビールのマークですね。えー、この時間帯に、教室では見たくないマークですよ。別な場所で見たいですね。これね。えー、これね、日本で裁判やって著作物に当たらないって判決が出てる。やっぱり、Asahiというアルファベットを表現する方法は、もちろん、これは大変なプロのお仕事だと思いますけれども、やっぱりある程度限定されてる。いうことでこれ著作物に当たらない。	他现在在讲一个比较像商标的这样的一个东西。然后，呃然后他上面举了这几个例子，然后我猜测的话他应该是说，一个什么样的标准，就是说我这个东西做成这个样子是我的标准，那你可以换成其他，其他的样子，可能和之前的那个原则有联系，就是说原则是这个样子，如果你做成的不是这个样子的，可能你就算是有创造性的东西吧。	今、商標のようなものについて説明しています。まあ、そして、いくつか例を挙げています。推測ですが、どのような基準なのかを説明しているんだと思います。つまり、このようなデザインにするのが私の基準で、ほかの人は別のデザインにしてもよいということを行っているのだと思います。前に出てきた「原則」と関係あると思います。たとえば、原則はこういうデザインで、もし他人が違おうふうにデザインしたら、それは創作性のあるものと言えるでしょう。		
110	で、なんとこれも[スクリーンの五輪ロゴマークを指示しながら]、著作物には当たらないという判決を受けてるんですよ。五輪マークです。神をも恐れぬその判断をしたのは日本の裁判所です。ね。5色の5つの輪の組みあわせを独占させるわけにはいかないよ。ね。だいたいもしこれが著作物だとしたら、オリンピック、こ、オリンピック委員会が採用する前にこれを書いたことが世の中に、世界に、ひとりいるかもしれないじゃないかと。そしたらオリンピック委員会が著作権侵害ってことになりかねませんからね。要するに、組みあわせが有限なものを独占させると、そういうことが生まれかねないわけで、これは当たらないと、していますね。	他讲了一个奥运五环的设计，然后他说这个是一个世界的设计，然后呢。	まず、オリンピックのロゴマークのデザインについての話をしています。で、それは世界的なデザインだと言っています。そして、えー。		

111				オリンピックの例はなんの例ですか。	
112		应该是「デザイン[日本語で発話する]」。	「デザイン」だと思います。		
113	はい。こんなふうですね。いろんなものが、当たらない。でも逆に言うと、うー、そうではない。つまり、創作的な表現と認められる情報もまた無数にあるわけです。さっき申しあげたとおりね、その人なりの個性が表れてれば、メールの文章だろうが、スマホでパシャッと撮った写真だろうが当たっちゃうわけ。世の中は著作物ってのは、満ちあふれておりますね。で、それを無断で使うとこれ著作権侵害ということになるわけです。著作権侵害を犯すと、それなりに深刻な結果を招くことがあります。どんな結果を招くか、ちょっとご紹介しましょう。あの、大きく分けるとね、民事の責任とそれから刑事の責任があります。うー、法律をあまり学んでないというかたのために、この区別をご説明しておくと、民事ってというのはざっくり言えば、個人が個人を訴えてくるんです。	「コジワコジワ[日本語で読む]」、我感觉他接下来要讲的是，呃，就是说如果自己的创作受到了侵害，发现了一些什么事故，什么事故没有太听懂，然后我们应该去怎么做。	「コジワコジワ[読む]」、次に説明したのはのはたぶん、もし自分の創作物が侵害を受け、なにか事故が発生したら、まあ、なんの事故なのかはよく聞き取れませんでしたけど、そのあと私たちはどうすべきかということだと思います。		
114	つまり、著作権を持っている権利者が、侵害を犯したみなさんを訴えてくる感じですね。えー、この民事の中にはたとえは差しとめね、もう利用は許さない、あるいは損害賠償請求ね。既にやっちゃったことに対しては損害賠償請求、これを求めるなんてことがある。損害賠償請求ってなんか恐い気がするけれども、実際にはいろんな現場で、より痛いのは差しとめだったりします。もう直前に出版とか放送が止まるなんて、もう悪夢ですよ。と、いう民事の責任、これが1つです。でもこれだけじゃない。刑事の責任があります。つまり、著作権侵害は、あれは犯罪なんです。	他、其实我没有太听懂，我有听懂的就是说著作权侵害它其实就是「ハンザイ[日本語で発話する]」、是什么，灾难吗？「ハンザイなんです[日本語で発話する]」。	実はちょっと聞き取れませんでしたけど、わかったのは、著作権の侵害は実は「ハンザイ」、なんだろう、災難でしょうか。「ハンザイなんです」。		
115				ハンザイはどういう意味ですか。	
116		[無言。]	[無言。]		
117	わざと行った場合は、国家に処罰されてしまいます。一体法定刑は最高どのくらいでしょうか。うー、ごそ、あ、すいません、ご存知のかた、いらっやいますか。と聞きながらもう出てますけどね。なんかね、よく見るとね。えー、んー、実は最近あの映画館に行くとか、もれなく見せてもらえるCMというのがあります。あの、ノーモア映画泥棒というね、あのカメラ男というキャラクターがクネクネクネ踊るんですけどもね。んー、その中で教えてくれるんですよ。あーもし著作権侵害を犯したときには、最高で、10年以下の懲役、ね、もしくは1000万円以下の罰金、またはその両方が課せられる。	「はやつ[日本語で発話する]」、啊，我好像有点懂了，就是说他在说自己的一个作品的时候，他会写上一些说明，就是来防止别人来侵害自己的著作权，然后他举了一个这样的例子。	「はやつ」、あー、なにかわかったような。つまり、自分の作品を作った場合、きつとなんらかの説明、つまり、他人が自分の著作権を侵害するのを防ぐことを書くと思います。そのような例を挙げています。		
118				この例はなんの例ですか。	
119		呃，就是说如何来防止自己的著作权受到侵害。	えーと、いかに自分の著作権が侵害されるのを防ぐかという例。		
120				方法ですか。	

121		呃，可能跟，可以立法，可以申请自己的，自己的。	えーと、たぶん、法律を作って、自分のものを申請することができる、自分の。		
122	この両方ってのがやですね。せめてどっちかにしてほしいです。しかもこれ法人だと最高3億円まで増額されます。高い。このね、最高懲役10年っていうのは、他の犯罪と比べてもかなり重いほうですよ。どのくらい重いかっていうと、共謀罪の対象になっちゃうくらい重いです。著作権侵害対象になってますけれどもね。えーとね、大麻の、営利目的譲渡の罪よりも、法定刑的には重いです。	说，如果被侵害了自己的著作权，法律上的惩罚应该是很严重的，很严厉的。	著作権を侵害されたら、法律上の刑罰というのは非常に重いです。		
123				刑罰、誰が誰に罰を与えますか。	
124		是，应该是惩罚那个侵害者吧，呵呵，我猜。	えーと、著作権を侵害した人を処罰するんだと思います。		
125	つまり日本では、路上でマリファナを売るよりも、著作権侵害のほうが法定刑は重いんです。あのみなさんの中で路上でマリファナ売ったことある人のぐらいますか？はい。こうね、いまだかつてひとりも手を上げた人はいない。たとえいたとしても手は上げない。しかし、著作権侵害を犯したくない人は、ひとりもいません。そのくらい著作権は、身近で、まったく侵害せずに生きてくことは、おそらく不可能です。だから、恐がりすぎるとなにもできない。でも、大きな落とし穴に落ちると、かなり深刻なことになるっていう、このバランスがね、能取りがすごく難しい。	哦，好像他说这个侵害和被侵害之间他们是要掌握一个平衡，这个平衡是挺难掌握的。呃，然后刚才他所说的惩罚谁这个问题我考虑了一下，我觉得应该是对双方都有惩罚吧，但是刚才的应该还是惩罚侵害别人的人。	あー、侵害者と侵害されるほうとの間にはバランスがとれていなければならず、そのバランスが非常に難しいんです。それから、さっきの誰を処罰するかは質問を考えたんですが、双方どちらも処罰を受けるんだと思います。けれども、先ほどの場合は侵害した人を処罰するのだと思います。		
126				その処罰は重いんですか。軽いんですか。	
127		「重い[日本語で発話する]」。	「重い」。		
128	権利なんですよ。世の中にしかもたくさんあるでしょ。だから特許みたいに普通に生きてたらまず出あわないなんっていうものと違うんですね。普通に生きてたら、むしろどんどん侵害しちゃうんです。そういうことで、そのバランスの話を今日はしていきましょうね。えー、ちなみにこの「モーア映画泥棒」のOM、妙に人気が出てしまって、調子に乗った主催者はですね、フィギュアにして売ったりしてますよ。最近ね。あ、あのコミックマーケットね。コミケに行くと、あの、だいたいこれのあの、コスプレをしている連中が必ず1組か2組いますね。だいたいあの、ハトランブ君が取りおさえて、カメラ男がじたばたしたりしてますんでね。えー。えー、海賊版退治のキャラクターをコミケでコスプレする、このへんが日本って感じですかね。いいなあと思いますけれども。	他好像讲了就是很开心的，我听到了一个什么日本的「コスプレ[日本語で発話する]」的问题，就是他可能想讲，就是「コスプレ[日本語で発話する]」算是一种创作权的侵害的一种，他说这个应该不算，就是他举了一个被侵害的较轻的例子，说这样的做法应该不算侵害别人的创作的。	あつ、たぶんこの人は楽しく話してるように思います。そして、日本の「コスプレ」に関する問題が聞かれました。彼は「コスプレ」というのは著作権の侵害なのかを考えていて、そうは言えないと言っているのだと思います。彼は侵害が軽い例を挙げて、このような方法は他人の作品を侵害していることにはならないと話しているのだと思います。		
129	[以下略]	[以下略]	[以下略]	[以下略]	[以下略]